

国内外シリーズ累計販売個数1,800万個以上！

動かして遊べる動物フィギュア「アニア」10周年 新商品のご案内

- ◇福井県立恐竜博物館監修 **「アニア フクイベナートル」**
- ◇大好評昆虫シリーズにバトルセットと新たな種類をラインナップ **「アニア 昆虫バトルステージ」**
- ◇「アニア」が自動で動く！初の電動プレイセット **「アニアがあるくゾ！ぐるぐるマウンテン」**

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー（代表取締役社長：小島一洋／所在地：東京都葛飾区）が2013年から発売している手のひらサイズの動かして遊べる動物フィギュア「アニア」は、2023年6月20日（火）で発売から10年を迎えました。今回、**福井県立恐竜博物館とのコラボレーションや人気シリーズ「昆虫」のラインナップ拡充、初の電動プレイセット**などを展開し、10周年を盛り上げてまいります。タカラトミーは、好奇心を刺激しながら、遊び、学べる「アニア」シリーズで、これから迎える子どもたちの夏休みを応援します。

<「アニア」10周年記念 展開内容>

◆福井県立恐竜博物館オリジナルモデル発売及び館内ジオラマ展示の実施

福井県立恐竜博物館のリニューアルオープン（2023年7月14日（金））と「アニア」10周年を記念して、「福井県立恐竜博物館」監修の**「アニア フクイベナートル」**を発売します。本商品は館内ミュージアムショップおよび博物館 EC サイト「DINO STORE」(dinostore.jp)限定販売の商品**「アニアフクイベナートル 福井県立恐竜博物館オリジナルモデル」**（希望小売価格：1,200円 7月14日（金）発売）と、色味の異なる一般販売モデル**「アニア AL-21 フクイベナートル」**（希望小売価格：1,045円 7月13日（木）発売）の二種を発売します。また、博物館内では「アニア」初のテレビアニメ「冒険大陸 アニアキングダム」(www.takaratomy.co.jp/products/ania/aniakingdom)の特別展示を2023年7月14日（金）から実施します。アニメの世界を再現した巨大ジオラマやフォトパネル、歴代のアニア展示など 楽しめる展示を複数ご用意しています。



◆大好評！昆虫シリーズのラインナップ拡充！

昨年2022年に「アニア」の定番ラインナップに加わった「昆虫シリーズ」(www.takaratomy.co.jp/products/ania/products/bug)は、実物に近い色味や形を忠実に再現したことで発売直後から大変人気を得ました。今回新たに昆虫相撲を再現できるバトルセット**「アニア 昆虫バトルステージ」**（希望小売価格：3,300円/税込）と、単品には人気のカブトムシ、クワガタ**「AS-41 ゴホンヅノカブト」「AS-42 ニジイロクワガタ」「AS-43 ノギリクワガタ」**（希望小売価格：各715円/税込）の3種を加え、7月20日（木）から発売いたします。



◆「アニア」史上初！電動プレイセットの展開！

「アニア」初の電動プレイセット**「アニアがあるくゾ！ぐるぐるマウンテン」**（希望小売価格：8,690円/税込）を8月3日（木）から発売いたします。本商品は、自動で動く道に「アニア」を乗せると、アニアが歩いているように見えるのが最大の特徴で、エレベーターやスライダーなどの遊びや、狙いをさだめて岩を押す「アニマルアタック」、止まり木からアニアを急降下させるような「バードアタック」など動物をアタックするようなドキドキする仕掛けも満載です。動きの中で動物を観察することができたり、小さなお子様の遊び方を引き出し、想像力を駆り立てる商品です。



<商品概要>

対象年齢：3歳以上

取扱い場所：全国の玩具専門店、百貨店・量販店等の玩具売り場、インターネットショップ、
タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」takaratomy.com 等

著作権表記：© TOMY

◆福井県立恐竜博物館監修「アニア フクイベナートル」

希望小売価格：「アニア フクイベナートル 福井県立恐竜博物館オリジナルモデル」1,200円（税込）

「アニア AL-21 フクイベナートル」(一般販売モデル) 1,045円（税込）

発売日：福井県立恐竜博物館オリジナルモデル 2023年7月14日（金）

一般販売モデル 2023年7月13日（木）

対象年齢：3歳以上

商品内容：フィギュア×1、博物館カード×2（日本語・英語各1枚、計2枚）

商品サイズ：(W) 120×(H) 50×(D) 20mm

取扱い場所：(福井県立恐竜博物館オリジナルモデル) 福井県立恐竜博物館内

ミュージアムショップ、ECサイト「DINO STORE」(dinostore.jp)

(一般販売モデル) 通常のアニア同様

著作権表記：© TOMY 福井県立恐竜博物館監修

※上記著作権表記は福井県立恐竜博物館オリジナルモデルに限ります



「アニア フクイベナートル
福井県立恐竜博物館オリジナルモデル」



「アニア AL-21 フクイベナートル
(一般販売モデル)」

【福井県立恐竜博物館について】

日本一の恐竜化石発掘量を誇る、福井県勝山市に位置し、恐竜をテーマにした博物館としては日本最大級。年間90万人以上の来場者でにぎわう、人気の博物館です。カナダのロイヤル・ティレル古生物学博物館、中国の自贡（じこう）恐竜博物館と並び、“世界三大恐竜博物館”と呼ばれています。2023年7月14日（金）には、大型3面映像（高さ9m×全長48m）や化石研究体験室など新たな機能を備え、リニューアルオープンを迎えます。

福井県立恐竜博物館 ホームページ：www.dinosaur.pref.fukui.jp

◆「アニア」の昆虫シリーズ

— アニア「昆虫バトルステージ」 —

木のような本体（バトルステージ）付属のアームに昆虫2体を取り付け、バトルレバーを操作することで、昆虫が動き、虫相撲のように昆虫をバトルさせることができます。セットでしか手に入れることができない、「カブトムシ シルバーVer.」「ノコギリクワガタゴールドVer.」も付属します。お好きな昆虫シリーズで戦わせることも可能です。本物の昆虫では難しい、想像力豊かな遊びを提案します。

商品名：「アニア 昆虫バトルステージ」

発売日：2023年7月20日（木）

希望小売価格：3,300円（税込）

商品サイズ：(W) 247×(H) 85×(D) 154mm ※昆虫、アタッチメントパーツをつけた状態

商品URL：www.takaratomy.co.jp/products/ania/products/playset/bugs_battle_stage202305

— 「AS-41 ゴホンヅノカブト」「AS-42 ニジイロクワガタ」「AS-43 ノコギリクワガタ」 —

角や大あご、胸部が動くので、本物のような動きを再現して遊ぶことができます。

www.takaratomy.co.jp/products/ania/newlineup/202307.html



※付属のフィギュア以外は別売りです

「アニア 昆虫バトルステージ」

※付属のフィギュア以外は別売りです



「AS-41 ゴホンツノカブト」



「AS-42 ニジイロクワガタ」



「AS-43 ノコギリクワガタ」

◆「アニアがあるくゾ！ぐるぐるマウンテン」

【商品特徴】

- ① 電動の道に乗せると、まるで「アニア」が歩いているような姿を楽しめます。
- ② 山のようなタワーから変形可能で大きく広げて遊ぶことができます。
- ③ 岩を押ししたり、止まり木を急降下させてアタックできる仕掛けや、ロングスライダー、エレベーターなどの機能が満載

商品名：「アニアがあるくゾ！ぐるぐるマウンテン」

発売日：2023年8月3日(木)

希望小売価格：8,690円(税込)

商品サイズ：(マウンテンモード) (W) 465×(H) 240×(D) 340mm
(2エリアモード) (W) 645×(H) 205×(D) 340mm

使用電池：単3形アルカリ乾電池×2(別売)

商品URL：www.takaratomy.co.jp/products/ania/products/playset/guruguru_mountain202305



「アニアがあるくゾ！ぐるぐるマウンテン」

※フィギュアは別売りです

— 「AS-44 ハヤブサ」「AS-45 アルマジロ(ミツオビアルマジロ)」 —

世界最速飛翔速度と言われている「ハヤブサ」と、丸まるギミックがかわいらしい「アルマジロ」が登場です。「AS-44 ハヤブサ」は頭が動き、羽が広がるギミックが楽しめます。

www.takaratomy.co.jp/products/ania/newlineup/202308.html

「アニア」とは 公式サイト：www.takaratomy.co.jp/products/ania

2013年から発売している手のひらサイズの動かして遊べる動物フィギュアシリーズで、今年10周年を迎えました。「動物の特徴や種類を知りたい」という子どもの知的好奇心を刺激する“立体動物図鑑”として親子で一緒に楽しめる商品です。飾るだけでなく、動かして“遊べる動物フィギュア”をコンセプトにし、「手のひらサイズ」「特徴的な部分能动く」「こだわりの造形」といったポイントが好評を得ており、累計出荷数は国内外で1,800万個を超えました(シリーズ合計：2023年3月現在)。



また、「アニア」は目の不自由な子どももいっしょに楽しめる「共遊玩具」(※1)として、一般社団法人日本玩具協会より「盲導犬マーク」(※2)の認定を受けています。

※1「共遊玩具」とは、目や耳の不自由な子どももそうでない子ども、障害の有無にかかわらず、楽しく遊べるよう「配慮」が施された玩具で、一般市場向けにつくられ販売されるものをいいます。

※2「盲導犬マーク」は、目の不自由な方もいっしょに楽しめる共遊玩具に表示するマークです。

タカラトミー共遊玩具：www.takaratomy.co.jp/products/kyouyu



<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報課 TEL：03-5654-1280 FAX：03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL：0570-041031 (ナビダイヤル)